不妊に対する統合医療の可能性

― 鍼灸レーザー療法で心拍確認の到達率は上昇するのか ―

○續宏明，西村亮二，中村早耶香，
梅田菜緒，村越麻紀子，徐大兼

アキュラ鍼灸院

ま と め

IVFまたはICSIと併用して鍼灸レーザー療法を行うことで、**流産のリスクを低下することができるか**、効果を検討した。各年代で有意差はなかったが、40～44歳において**一定期間(10回以上)治療を行う事**、**採卵前から治療を行う事**で心拍到達率が上昇することが示唆された。また、移植直後に鍼灸治療を行うことで着床率が上昇すると多くの研究で報告されているが、**心拍到達率の上昇はみられなかった**。

今後、さらなる統合医療の発展を目指して不妊や流産に対する科学的効果を明らかにしていきたい。

表１　全体データ

項目	カテゴリー	35～39歳 (52) n (%)	40～44歳 (58) n (%)
年齢	mean±SD	37.3±1.4	41.9±1.3
妊娠反応	非心拍確認	15 (28.8)	21 (36.2)
	心拍確認	37 (71.1)	37 (63.8)
治療回数	～9回	19 (38)	21 (36)
	10回～	33 (62)	37 (64)
鍼灸開始時期	ET前から	20 (38)	18 (31)
	OPU前から	32 (62)	40 (69)
採卵・移植回数	採卵回数 (mean±SD)	1.6±2.7	2.8±2.7
	移植回数 (mean±SD)	0.9±1.6	1.4±1.6

対 象 ・ 方 法

２０１６年９月１日～２０１７年８月３１日の期間に当院に来院した２人目以上を除く、IVFもしくはICSIで挙児を希望し、陽性反応がでた１７０名のうち、３５歳から４４歳までの**女性１１０名**を対象とした。年齢と妊娠反応が出るまでに受けた鍼灸治療の回数によって心拍到達率に差があるかについて調査を行い、検討した。

また鍼灸治療の開始時期(採卵前から、移植前から)、移植直後の鍼灸治療によって心拍到達率に差が生じるか検討した。なお、治療方法は全ての対象に**鍼灸治療**と近赤外線偏光治療機(東京医研スーパーライザー)を用いて**星状神経節ブロック療法**を行った。

治 療 方 法

私たちが行う鍼灸治療の方法は大きく二つに分けて『**育卵鍼灸**』『**着床鍼灸**』です。『育卵鍼灸』では、**卵巣周囲の血流改善**を目的に、陰部神経鍼通電を行います。『着床鍼灸』では、**子宮周囲の血流改善**を目的に、仙骨部刺鍼(中髎穴刺鍼)を行います。

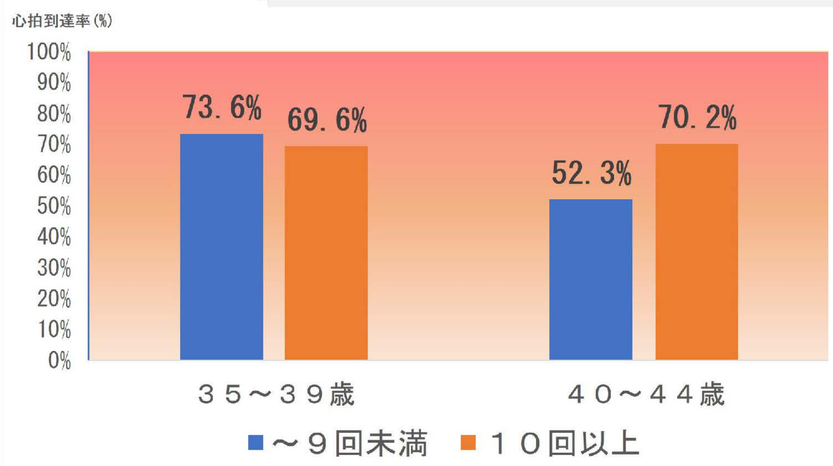
赤外線偏光治療機(東京医研スーパーライザー)による**星状神経節ブロック療法** では着床不全のリスク因子となりえる、**NK細胞の異常を緩和する効果**がある。星状神経節光線照射によりNK活性の有意の減少が示され、着床不全の原因となるNK細胞数（CD16、CD56）は照射群が偽照射群より有意に低下する。

結 論・ 今 後 の 活 動

全員に鍼灸レーザー療法を行っているため、その効果は検討できないが40~44歳において一定期間治療を行う事、採卵前から治療を行う事で心拍到達率が上昇することが示唆された。統合医療を行うことで卵子の質の上昇、子宮内膜の機能の改善、免疫寛容による流産のリスク低下をもたらした可能性が考えられた。

2018年3月より、【**京野アートクリニック高輪**】の院内に統合医療ルームの運営を開始。オンサイト治療の実現により、日本では初となる、移植直前、移植直後の鍼灸治療が可能となった。今後、さらなる統合医療の発展を目指して不妊や流産に対する科学的効果を明らかにしていきたい。

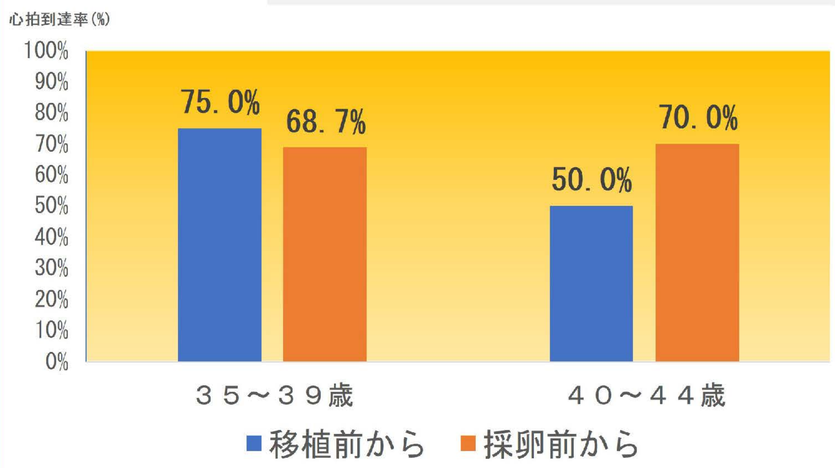
鍼灸治療の回数別データ



40~44歳では、治療回数が「10回以上」の群が心拍到達率「**17.9%**」有意に高かった

項目	カテゴリー	35～39歳 (52) ～9回 (19) n (%)	35～39歳 (52) 10回～ (33) n (%)	40～44歳 (58) ～9回 (21) n (%)	40～44歳 (58) 10回～ (37) n (%)
年齢	mean±SD	37.2±1.5	37.4±1.3	41.7±1.3	41.9±1.3
治療回数	mean±SD	4.8±2.5	24.2±18.2	4.2±2.6	30.0±20.0
採卵・移植回数	採卵回数 (mean±SD)	1.8±2.8	1.4±2.7	3.0±2.7	2.6±2.7
	移植回数 (mean±SD)	0.8±1.6	0.9±1.6	2.0±1.6	0.9±1.6
妊娠反応	非心拍確認	5 (26.4)	10 (31.4)	10 (47.7)	11 (29.8)
	心拍確認	15 (73.6)	23 (69.6)	11 (52.3)	26 (70.2)

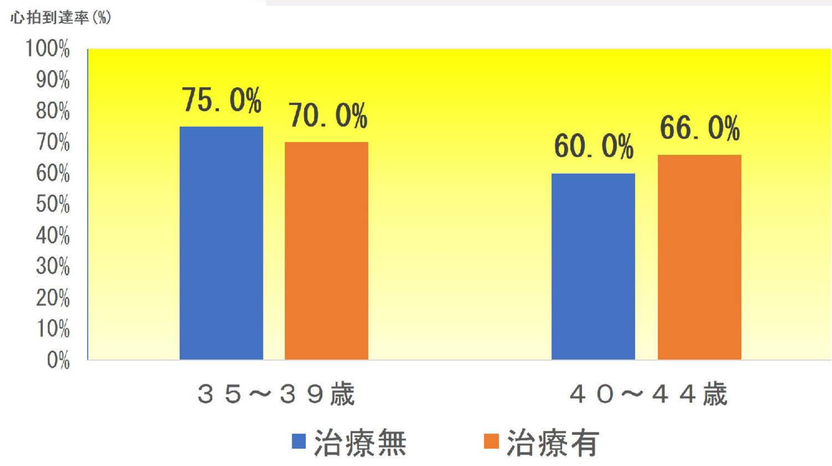
鍼灸治療の開始時期別データ



40~44歳では、採卵前から治療を開始した群が心拍到達率「**20.0%**」有意に高かった

項目	カテゴリー	35～39歳 (52) 移植前から (20) n (%)	35～39歳 (52) 採卵前から (32) n (%)	40～44歳 (58) 移植前から (18) n (%)	40～44歳 (58) 採卵前から (40) n (%)
年齢	mean±SD	37.2±1.6	37.4±1.3	41.6±1.3	42.0±1.2
治療回数	mean±SD	4.8±2.5	24.6±18.3	3.6±2.3	28.3±20.1
採卵・移植回数	採卵回数 (mean±SD)	1.7±2.8	1.5±2.7	2.6±2.7	2.9±2.7
	移植回数 (mean±SD)	0.8±1.6	1.0±1.6	1.6±1.6	1.3±1.6
妊娠反応	非心拍確認	5 (25)	10 (31.3)	9 (50)	12 (30)
	心拍確認	15 (75)	22 (68.7)	9 (50)	28 (70)

移植直後の鍼灸治療の有無別データ



移植直後に鍼灸レーザー療法を行っても心拍到達率に有意な差がはみられなかった。

項目	カテゴリー	35～39歳 (52) 治療無 (12) n (%)	35～39歳 (52) 治療有 (40) n (%)	40～44歳 (58) 治療無 (20) n (%)	40～44歳 (58) 治療有 (38) n (%)
年齢	mean±SD	37.1±2.7	37.4±2.6	42.2±2.7	41.7±2.6
治療回数	mean±SD	25.2±20.7	14.7±19.0	20.1±19.5	21.0±19.2
採卵・移植回数	採卵回数 (mean±SD)	1.7±2.9	1.6±2.7	2.4±2.7	3.0±2.7
	移植回数 (mean±SD)	1.3±1.7	0.8±1.6	1.2±1.5	1.5±1.6
妊娠反応	非心拍確認	3 (25)	12 (30)	8 (40)	13 (34)
	心拍確認	9 (75)	28 (70)	12 (60)	25 (66)

第36回日本受精着床学会総会・学術講演会　筆頭発表者名：續　宏明

利益相反状態の開示

私の今回の演題に関連して、開示すべき利益相反状態はありません。

アキュラ鍼灸院